

産業・企業研究Ⅰ

科目ナンバリング MAN-313
選択 2単位

若杉 和正

1. 授業の概要(ねらい)

この授業の主要なテーマは食品産業についての研究と理解です。
食品産業は日本の産業全体のなかでも大きな位置をしめ、国民生活とも密接に関わる産業です。この授業では、まず最初に日本の食文化の歴史、西洋の食文化の歴史を学びます。そのうえで、日本の食品産業の全体像、そのあゆみ、環境変化のなかでの構造変化や課題を整理して行きます。さらに、近年の日本企業のアジア進出やグローバル市場における海外大手企業との競争などを学びます。また適宜、新聞の記事などを紹介しながら、直近の食品産業や企業の動向といった最新の話題についても紹介して行きます。
この授業を通じて、食品産業で起こっている事を共有しながら、日本の社会・産業・企業行動について広く見識を深めて行きます。(後期の産業・企業研究Ⅱでは、さらに業界事例研究、企業事例研究が中心課題となります)

2. 授業の到達目標

- ①日本や西洋の食文化の歴史と特徴、日本の食品産業の特徴について理解し、説明することができる。
- ②食品産業を取り巻く環境の変化と直面する課題について理解し、説明することができる。
- ③グローバル市場における欧米大手企業との比較や、日本の食品企業の戦略について理解し、説明することができる。

3. 成績評価の方法および基準

講義形式ではありますが、出来るだけ授業のなかで意見発表の機会を設けます。また、学修内容の理解を深めるために、授業の期間を通じて複数回の「小テスト」を実施します。成績評価は、授業姿勢・意見発表(25%)、小テスト(25%)、期末テスト・論述式(50%)の総合評価を行います。

4. 教科書・参考文献

教科書
教科書は定めません
参考文献
参考文献は定めません

5. 準備学修の内容

教科書・参考文献は定めませんが、日々の皆さんの生活や情報のなかで「食文化」や「食品産業」にまつわるトレンドやニュースにはアンテナを張って下さい。まずは、「食」というテーマに興味・関心を持つ事です。授業のなかで、皆さんに問いかけ、自分の意見を述べてもらう機会を作ります。授業のなかでも説明しますが、次のテーマについて自分なりに考え、情報を集めてから授業に臨んで下さい。

6. その他履修上の注意事項

授業における講義骨子をプリントとして配布します。必ず復習するとともに、次のテーマについて自分なりに情報を集めて授業に臨んでください。意見発表、共有の場を設けます。「食」にまつわる情報は世の中に多くありますし、私たちの生活にも密接に関わっています。常に興味・関心を持ち、自分なりに問題意識を持つことで、学修効果は向上します。

7. 授業内容

- 【第1回】 オリエンテーション
自己紹介、授業の目的、授業の進め方を説明します。そのうえで、食品産業を取り巻く大きな変化の視点を確認し、次回以降の授業に臨む姿勢をお話します。
- 【第2回】 食文化、「和食」文化の理解
「食文化」のとらえ方と、日本の伝統的な食文化である「和食」に対する国際的な評価やその特徴を学びます。
- 【第3回】 日本の食文化の歴史(1)
古代から江戸時代までの日本の食文化の歴史とその形成されてきた背景を勉強します。
- 【第4回】 日本の食文化の歴史(2)
明治時代から現在までの日本の食文化の歴史とその形成されてきた背景を勉強します。
- 【第5回】 西洋の食文化の歴史(1)
イタリアにおける食文化の歴史とその特徴を学びます。
- 【第6回】 西洋の食文化の歴史(2)
フランスにおける食文化の歴史とその特徴を学びます。
- 【第7回】 日本の食品産業の発展史
日本における食品産業の発展、外食の産業化を勉強するとともに、清涼飲料業界、即席めん業界を取りあげ、革新的な商品開発が産業に大きな影響を与えて来た事例を学びます。
- 【第8回】 食品産業を取り巻く世の中の変化(1)
少子高齢化、単身世帯の増加、女性の社会進出等の人口構造の変化や社会生活の変化が「食生活」「食品産業」に及ぼす影響について勉強します。
- 【第9回】 食品産業を取り巻く世の中の変化(2)
近年のテクノロジーの進化が及ぼす影響、訪日外国人旅行者がもたらす経済効果、コロナ禍での食品産業の変化など直近の食品産業の動向について勉強します。
- 【第10回】 食品産業の現状と課題(1)
日本経済における食品産業の位置づけ、その特徴と課題、大手食品企業の現状について学びます。
- 【第11回】 食品産業の現状と課題(2)
産地・メーカーと消費者を結ぶ食品流通の現状と構造変化について学びます。
- 【第12回】 食品産業の新たな動き(中食・宅配市場の拡大)
人口動態の変化や社会生活の変化を背景に、内食・外食が縮小傾向にある一方、調理済み食品を中心に「中食」市場が成長、その現状と背景を勉強します。あわせて最近注目されている、「宅配」市場の現状についてもふれます。
- 【第13回】 グローバル企業の海外展開【オンライン授業】
海外大手食品企業と日本企業の比較、なかでも収益力の差異について分析します。また、具体的な食品企業の海外戦略として、ネスレ、ハイネケン、サントリーの3社について学びます。

- 【第14回】 食品産業に求められる社会的責任
食品産業は国民生活に密接に関わる産業として、求められ果たすべき社会的責任も大きなものがあります。地球温暖化対策や食品ロス・産業廃棄物対応をはじめSDGsの視点から、課題を整理するとともに食品企業の具体的な活動にもふれます。
- 【第15回】 全体のまとめ
授業全体を振り返り、確認すべき内容を再整理します。あわせて、成果を確認する期末テスト(論述式)を行います。